

中核的な研究データベースを整備する

統合化推進プログラム DICP

ライフサイエンスに関わる国内外のデータを統合的に扱うためのデータベース開発を目的とした競争的研究費制度です。

研究データ利活用のための情報環境整備を行なうとともに、利用者の知識発見や課題解決、イノベーション創出への寄与および国際的なオープンサイエンスへの貢献を目指します。



概要ページ
[biosciencedbc.jp/
funding/program/dicp/](https://biosciencedbc.jp/funding/program/dicp/)

研究総括

伊藤 隆司 九州大学 特任教授

研究アドバイザー

鎌田 真由美 北里大学 教授

坂井 寛章 農業・食品産業技術総合研究機構 副センター長

清水 佳奈 早稲田大学 教授

白井 剛 長浜バイオ大学 教授

瀬々 潤 株式会社ヒューマノーム研究所 代表取締役社長

夏目 やよい 医薬基盤・健康・栄養研究所 センター長

馬場 健史 大阪大学 教授

本郷 裕一 東京科学大学 教授

山本 一夫 お茶の水女子大学 客員教授

吉田 哲郎 株式会社ARCALIS Co-ヘッド

研究規模

育成型 研究期間: 3年 研究費: 1,000万円/年

本格式 研究期間: 5年 研究費: 3,500万円/年

直近の公募情報

公募期間: 2025年12月15日～2026年1月27日 採択数: 3件 (育成型)

「データベース/AI駆動型研究を支えるデータ利活用環境の整備、つまり本プログラムは、我が国のバイオサイエンスの将来を支えるという意味で公共性が極めて高い」

「本プログラムが求めるものは、生命科学の研究スタイルの変革を見据え、幅広い層の利用者に向けて開かれたデータベースの構築に、高い公共心と熱意をもって取り組む提案」



伊藤 隆司 研究総括

(2026年度 公募要領より抜粋)

「統合化推進プログラム」開発対象データベース一覧

採択年度 採択枠

JoGo-Next jogo.csml.org 長崎 正朗 九州大学

課題名: JoGo-Next: 国際標準に向けたヒトハプロタイプデータベース構築とAI活用 (2026) 育成型
JoGoを拡充し、ヒトハプロタイプデータベースのデファクトスタンダードとして確立



RNATDB [開発中] 浜田 道昭 早稲田大学

課題名: AI駆動型RNA創薬を支援するマルチモーダルデータベースの構築 (2026) 育成型
ヒトRNAに関連するマルチモーダルデータを統合し、RNA創薬支援データベースを構築

MDDB-AI Hub [開発中] 松永 康佑 埼玉大学

課題名: MDデータの共有と再利用を支えるデータ・モデル基盤の構築 (2026) 育成型
欧州MDDBと連携し、誰もが使える分子動力学シミュレーションデータベースを構築

SSCV DB sscvdb.io 白石 友一 国立がん研究センター

課題名: 大規模言語モデルを活用した病的スプライシング変異データベースの自律的構築 (2025) 育成型
スプライスサイト生成変異の病的可能性を予測し、自律的に更新可能な SSCV DB を構築



PHi-C database [開発中] 新海 創也 理化学研究所

課題名: 4Dゲノム状態の理解と可視化を支援するデータベースの構築 (2025) 育成型
Hi-C データの動的 3次元ゲノム構造を網羅する PHi-C database を構築

CuraToxii [開発中] 水野 忠快 東京大学

課題名: 創発的再解析のためのメタボローム統合データベース (2025) 育成型
毒性病理専門家と連携して収集・体系化し、利便性の高い毒性病理画像データベースを構築

MIIDB-AI [開発中] 池田 和由 理化学研究所

課題名: AI駆動型データキュレーションによる持続可能な中分子相互作用統合データベースの開発 (2024) 育成型
AI予測による中分子(ペプチド、非ペプチド、核酸)の相互作用データベースを構築

Cell IO [開発中] 尾崎 遼 筑波大学

課題名: 細胞レベルの機能・表現型と遺伝子発現を関連付ける「Cell IO」データベースの開発 (2024) 育成型
1細胞トランスクリプトームと紐づく細胞機能・表現型を整理したデータベースを構築

integMET [開発中] 早川 英介 理化学研究所

課題名: 創発的再解析のためのメタボローム統合データベース (2024) 育成型
代謝物変動とメタデータの類似度からメタボロームデータを整理したデータベースを構築

jPOST jpostdb.org 石濱 泰 京都大学

課題名: jPOST prime: コミュニティ連携を基盤とするプロテオームデータベース環境の実現 (2023)
国際的なプロテオーム統合データベースを拡充し再解析機能を強化、高度利活用を支援



Shin-MassBank [開発中] 松田 史生 大阪大学

課題名: 次世代低分子マスマスペクトルデータベース シン・マスマバンクの構築 (2023)
質量分析生データを解析し生体由来の代謝物スペクトルを集積するパイプラインを構築



SSBD sssbd.riken.jp/database/ 大浪 修一 理化学研究所

課題名: バイオイメージングデータのグローバルなデータ共有システムの構築 (2022)
生物画像データと生命動態定量データの統合データベースを国際的な基盤として再構築

SSBD:database

INTRARED intrared.org 粕川 雄也 理化学研究所

課題名: 細胞毎の多様な活性やゲノム変異・多型との関連を探索できるシスエレメントDBの開発 (2022)
シスエレメント・トランス因子・エピゲノム情報を統合した転写制御データ基盤を構築



KEGG MEDICUS kegg.jp/kegg/medicus/ 金久 實 京都大学

課題名: ヒトゲノム・病原体ゲノムと疾患・医薬品をつなぐデータベース (2022)
病原体ゲノム情報をゲノム・疾患・医薬品情報と統合し、社会で活用される基盤を構築



GlyCosmos Glycoscience Portal glycosmos.org 木下 聖子 創価大学

課題名: 異分野融合を志向した糖鎖科学ポータルデータのデータ拡充と品質向上 (2022)
糖鎖オミクス情報を拡充して統合し、解析機能のさらなる高度化で糖鎖科学基盤を構築



PDBj pdbj.org 栗栖 源嗣 大阪大学

課題名: 蛋白質構造データバンクのデータ駆動型研究基盤への拡張 (2022)
wwPDBの枠組みの下で構造生物学基盤を拡充し安定運用、AI時代に則して高度化



Microbiome Datahub mdatahub.org 森 宙史 情報・システム研究機構

課題名: マイクロバイオーム研究を先導するハブを目指した微生物統合データベースの特化型開発 (2022)
メタゲノムやMAGを含むマイクロバイオーム関連データの国際的なデータハブを構築

